

バラがきれいに咲いていま
した(秋留合公園 年長組お
にぎり散歩 五月十四日)



くさばな しんぶん

2018年5月号

197-0802
東京都あきる野市草花3060
電話 042-558-3018
ファックス 042-559-3071



理事長・園長 山城 清邦

《相撲大会》
五月二日(水)に「子どもの日お楽しみ会」として相撲大会を行いました。緑豊かな芝生の上で熱戦がくり広げられました。相撲人気はむかしの子どもに比べると格段に低いですがお相撲は楽しいものです。ただ、園としての課題は、こうした日の単発的な行事にしないで、日頃から相撲を取り入れておこなうべきではないかと考えています。市内の小学校は年に一回、ほとんどの小学校が参加して市の体育館で相撲大会を行っています。勝った人は当然嬉しそう、しかし負けた人の中には、泣き出す人もいました。くやしう。その気持ちはよく分かります。でも負けて悔し涙を流すのも人生の一里塚。力一杯戦ったことは良い経験となるでしょう。

《きゅうりの苗を植えました》
五月八日(火)、園庭のフェンスの花壇に、きゅうりの苗を植えました。こちらは、もり組のお仕事で、かわ1・2組も手伝いました。この苗を植える作業は、今年も関田正幸さんのご指導で行われました。花壇の土はやはり使っているところとたびれてきて、よい作物を植えられる力が弱まっています。そこで、まず、関田さんが運んで来てくれた土を入れる作業を行いました。シャベルを使ってみんなで行いました。幼児とはいえず、みんなで作業をする、とてもはかどりませう。大したものだと思います。ふだん、土を触ることはありませんから、みんなどんな感想を持ったのでしょうか。独特の臭いと感触。大自然の一部です。ちいさな苗と土。植物の種もみんなとって、その命を養うための不可欠のものとなって行きます。きょう、苗はもう七センチほどに育っています。やがて、張られたネットの絡みついて、どんどん大きくなり、やがてきゅうりを採らせます。そして、それを収穫する作業が待っています。ちようちよや虫も寄ってくることでしょ。人間ばかりでなく、生物の多様性のなかでみんな息づいていませう。きゅうりはみんなの食卓へ上ります。楽しみですね。



きゅうりを植える花壇の土の入れ替え作業です(5月8日)



田起こしの風景(5月21日)

《田起こし》
ことしもお米作りがスタートしました。例年どおり、こちらも関田さんに指導をお願いして、先日五月二十一日(月)、まず、田起こしを行いました。園舎裏の田んぼ二枚。この土は関田さんのご自分の田んぼの土です。昨年の秋に収穫が終わってから、長らく土は寝ていましたが、初夏になって目覚めてもらいました。シャベルで固まった土をみんなで掘り起こしました(田起こし)。そして、水を注ぎました(しろかき)。

秋に向けての長い道のりのスタートです。六月には田植えをする予定です。これからの季節は長雨あり、日照りあり、台風ありの結構過酷な天候に晒されます。草取りなど面倒をみながら、成長を見守りませう。

《歩く力》
世の中はどんどん便利になっています。でも、便利とは一体なんでしょう。『便利』=それを使うことによって、何か都合よく(楽に)行われる様子(新明解国語辞典)。要するに、より時間がかからず、より労力と手間がかからず、同じまたはそれ以上の成果が得られることをいうのだと思います。しかし、便利がすべて良い結果をもたらすとは思いません。幼稚園の前の大通りには広い歩道があります。早朝、夕方、夜、大勢の方が散歩をしています。ジョギングの方もいます。みなさん、たぶん健康のために歩いています。健康維持のためのウォーキング。よく考えたら不思議な気がします。日常生活での便利さが、体の健康維持のために邪魔になっているわけではなうか。でもつい車で行ってしまう生活。大人は良いとしても子どもにはどうなのでしょう。どこに幼稚園で感じることは、幼児の歩行力の低下があります。どうしたらよいでしょう。自分で歩き、カバン、リュックを背負い、ある程度の負荷を体につけて続けたい、体は弱くなってしまう。日常的にこうしたことを継続していただけたら良いと思っています。

《歯科健診 塚本先生よろしくお願ひいたします》
本園の歯科嘱託医は、平成十八年から、金田先生にお願いしていましたが、三月逝去されたことは前号でお知らせしました。代わりに、今年度から本園近くで開業されておられる、塚本歯科医院院長の塚本浩二先生にお願いすることにいたしました。早速、六月一日に歯科健診が行われ、塚本先生よろしくお願ひいたします。(五月三十一日記)

日々の保育から

主任教諭 影山 幸江

《外遊びから》

今年、5月に入った途端に真夏のような暑さに見舞われ、外で遊ぶお子さまたちも汗びっしょりになっていました。今からこの暑さですと真夏は一体どうなるのかと心配ではありますが、そうした自然現象も、お子さまたちにきっと何かしらの気づきをもたらしてくれるのではないかと考えております。そして今年も自由遊びの中で水を使うようになりませう。砂場に水の入ったたらいを置いておくと、かわくみのお子さまが早速砂場のコップを持ってきて、水をすくっては外に出し、すくっては出し・・・と、ひたすら水を出していました。そのうちたらいの水がなくなり、砂場の外が水びだしになると泥んこ遊びが始まり、気付くと顔から靴の先まで泥んこになっていました。もう一つのたらいにも水を入れておきました。そちらには砂が入られ、泥水になっていましたが、それは食べ物(コーヒーやごはん、お団子など)を作ったり、山作りに使ったりするようになっていて、もりぐみ、やまぐみのお子さま達中心に使われていました。同じ場所に同じ水が置かれている状況ですが、年齢で使い方が随分と違って見えて面白かったです。また、かわくみさんは手で泥の感触を楽しんだり、泥の中に三輪車が入ってきたりするお子さまもいたり、それぞれが自由に泥んこ遊びを楽しんでいるのに対し、もり、やまぐみさんは、友だちと同じ目的(ままごとや山作りなど)を持って泥んこ遊びを楽しんでいました。年齢や経験によって遊び方の違いが見られ、この先の展開が楽しみとなりました。とはいえ、こうした遊びをするということは服や靴が汚れるということでもあり、保護者の皆さまのご負担も増えることとなり、私自身も母親ですのでその点で皆さまのお気持ちは十分承知しております。ですが、この時期だからこそできる遊びであり、お子さまたちに新たな発見や疑問が生まれ、今後の成長に繋がっていく大切な遊びということをご理解いただけたらと思っておりますので、しばらくの間ご協力をお願いいたします。

《あきる野子育てフェスティバル2018》

5月12日に行われました「あきる野子育てフェスティバル2018」では、たくさんの園児と保護者のみなさんにお越しいただきありがとうございました。くさばな幼稚園のブースでは、「おさんぼ動物」の製作と「カブラ」を楽しんでいただきました。「おさんぼ動物」は、15年以上前にクラスの製作活動でよく取り入れられていました。ティッシュペーパーの箱に動物の顔を貼るだけのシンプルな作りです。お子さまたちは「できた」という気持ちになり、作る楽しさと完成の喜びを味わうことになりませうが、そこにプラスしてリードを付けてあげると、一瞬にしてお子さまたちの目が輝き、「おさんぼさせてくる！」と言い、大喜びで廊下に出ておさんぼごっこをしていました。また、名前を付けてあげたり、ご飯を作ってあげたり、ままごとで飼われたりとお子さまたちがどんどん遊びを広げて行くことのできる製作でした。最近別の活動でこうした経験を重ねていたので、しばらくの間おさんぼ動物の出番はなくなりましたが、今回のフェスティバルに当たり、未就園児から園児まで楽しめる製作はないかと考えた時、久しぶりに復活させてみたいという話が上がり、準備を進め当日のような形となりました。一人ひとりのお子さまが、思い思いの色を塗ったり、顔を描いたり、とても可愛い作品になっていました。そして完成したおさんぼ動物を大事に抱えたり、散歩をさせながら何度も振り返り、動物が転んでいないか確認したりしながら持ち帰るお子さまの姿がとても可愛らしく印象的でした。なお、今回のフェスティバルの製作に当たり、昨年度からティッシュペーパーの箱をお願いしてきましたが、皆さまのご協力によりたくさんの箱が集まり、無事に終わることができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。引き続き、クラスによっては空き箱、廃材等を必要としております。学級通信等でお知らせがあると思っておりますので、その際にはご協力をお願いいたします。

保護者会だより

5月はかわ1組担任の河村彩果先生、かわ2組担任の室田結女先生にインタビューをお願いしました。



Q1. お気に入りの絵本は?

「よるくま」、「ももちゃん」シリーズ、「くれよんのくろくん」などたくさんあります。小さい時はピーターラビットの絵本が大好きでした。

Q2. 意外な一面「実は私〇〇なんです!!」

どこでも寝られます。

Q3. マイブームは何ですか?

アイスを食べること。

Q4. 最後に何でもいいので一言どうぞ。

いつもありがとうございます♡みなさんのおすすめアイス教えてください(笑)



Q1. お気に入りの絵本は?

「しゅっぱつしんこう!」(三田村信行 ふん/柿本幸造 え)が小さい頃ずっと読んでいた絵本です。

Q2. 意外な一面「実は私〇〇なんです!!」

意外と「1人〇〇」ができます(笑) 1人カラオケや1人映画とかもできちゃいます!!

Q3. 子供の頃どんな習い事をしてた?

ピアノとスイミングをしてました!

Q4. 最後に何でもいいので一言どうぞ。

これからも、お子様たちに負けないパワーと笑顔で頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします!



河村先生・室田先生お忙しい中インタビューのご協力ありがとうございました。

6月は、親睦会が開催されます。各学年の開催日は下記の通りです。

《6月8日(金)かわ組》 《6月14日(木)もり組》 《6月15日(金)やま組》
いずれもあすなろみんなの家に11時30分~です。よろしくお願ひいたします!

担当: かわ1組 橋田・茂木 かわ2組 丹澤・松崎